

「島根創生計画」施策の 主なKPI一覧 〔案〕

「島根創生計画」では、施策を推進するにあたり、事業効果を測る指標として客観的な重要業績評価指標（KPI）を設定し、企画（Plan）、実施（Do）、評価（Check）、改善（Action）のPDCAサイクルにおける評価（施策評価、事務事業評価）を、毎年度実施します。

施策の評価にあたっては、施策の目的に沿った総合的な評価を行うこととし、その施策の目的達成に向けて取り組む事務事業の全てにおいて、KPIを設定し評価を行います。

これらのKPIの中で、特に重要なものや特徴的な動向を示すものなど、施策毎に20以内の主なKPIについて、計画期間である5年間の目標値を示し、その実績値を毎年度公表してまいります。

また、必要に応じて、成果を踏まえた目標値の上方修正や、事務事業の見直しなどに伴うKPIの変更も検討するなど、社会情勢の変化等にも対応して、施策の推進に取り組んでまいります。

目 次

基本目標 I	頁
I 1 (1) 農業の振興	1
I 1 (2) 林業の振興	2
I 1 (3) 水産業の振興	3
I 2 (1) ものづくり・IT産業の振興	4
I 2 (2) 観光の振興	5
I 2 (3) 地域資源を活かした産業の振興	6
I 2 (4) 成長を支える経営基盤づくり	7
I 2 (5) 産業の高度化の推進	8
I 3 (1) 多様な就業の支援	9
I 3 (2) 働きやすい職場づくりと人材育成	10
基本目標 II	頁
II 1 (1) 結婚への支援	11
II 1 (2) 妊娠・出産・子育てへの支援	12
基本目標 III	頁
III 1 (1) 小さな拠点づくり	13
III 1 (2) 持続可能な農山漁村の確立	14
III 2 (1) 牽引力のある都市部の発展	15
III 2 (2) 世界に誇る地域資源の活用	16
III 3 (1) 稼げるまちづくり	17
III 3 (2) 地域内経済の好循環の創出	18
III 4 (1) 高速道路等の整備促進	19
III 4 (2) 空港・港湾の機能拡充と利用促進	20
III 4 (3) 産業インフラの整備促進	21
基本目標 IV	頁
IV 1 (1) 学校と地域の協働による人づくり	22
IV 1 (2) 地域で活躍する人づくり	23
IV 1 (3) 地域を担う人づくり	24
IV 2 (1) しまねの「暮らし」や「魅力」の情報発信	25
IV 2 (2) 若者の県内就職の促進	26
IV 2 (3) Uターン・Iターンの促進	27
IV 2 (4) 関係人口の拡大	28
IV 3 (1) あらゆる分野での活躍推進	29
IV 3 (2) 安心して家庭や仕事に取り組むことができる環境づくり	30

基本目標 V	頁
V 1 (1) 健康づくりの推進	31
V 1 (2) 医療の確保	32
V 1 (3) 介護の充実	33
V 2 (1) 地域福祉の推進	34
V 2 (2) 高齢者の活躍推進	35
V 2 (3) 障がい者の自立支援	36
V 2 (4) 子育て福祉の充実	37
V 2 (5) 生活援護の確保	38
基本目標 VI	頁
VI 1 (1) 発達の段階に応じた教育の振興	39
VI 1 (2) 学びに向かう力と人間性を高める教育の推進	40
VI 1 (3) 学びを支える教育環境の整備	41
VI 1 (4) 青少年の健全な育成の推進	42
VI 1 (5) 高等教育の推進	43
VI 1 (6) 社会教育の推進	44
VI 2 (1) スポーツの振興	45
VI 2 (2) 文化芸術の振興	46
VI 3 (1) 人権施策の推進	47
VI 3 (2) 男女共同参画の推進	48
VI 3 (3) 国際交流と多文化共生の推進	49
VI 4 (1) 豊かな自然環境の保全と活用	50
VI 4 (2) 文化財の保存・継承と活用	51
基本目標 VII	頁
VII 1 (1) 道路網の整備と維持管理	52
VII 1 (2) 地域生活交通の確保	53
VII 1 (3) 上下水道の整備	54
VII 1 (4) 情報インフラの整備・活用	55
VII 1 (5) 竹島の領土権確立	56
VII 2 (1) 快適な居住環境づくり	57
VII 2 (2) 環境の保全と活用	58
基本目標 VIII	頁
VIII 1 (1) 災害に強い県土づくり	59
VIII 1 (2) 危機管理体制の充実・強化	60
VIII 1 (3) 防災・減災対策の推進	61
VIII 1 (4) 原子力安全・防災対策の充実・強化	62
VIII 2 (1) 食の安全・生活衛生の確保	63
VIII 2 (2) 安全で安心な消費生活の確保	64
VIII 2 (3) 交通安全対策の推進	65
VIII 2 (4) 治安対策の推進	66

施策	I - 3 - (1) 多様な就業の支援
----	----------------------

K P I の名称	直近の実績値		今後5年間の目標値					単位	計上 分類
	H30年度	R1年度	R2年度 (1年目)	R3年度 (2年目)	R4年度 (3年目)	R5年度 (4年目)	R6年度 (5年目)		
訪問型日本語教室利用者数【当該年度4月～3月】			90	100	110	120	130	人	単年 度値
社会体験や就労体験への協力事業所数【当該年度3月時点】	94		100	110	120	130	140	箇所	単年 度値
福祉施設からの一般就労者数【当該年度4月～3月】	101		110	115	120	125	130	人	単年 度値
県内企業に対するプロフェッショナル人材確保支援の成約件数【当該年度4月～3月】	45		70	90	110	130	150	件	累計 値
県内事業所における障がい者の実雇用率【当該年度6月時点】	2.4	2.49	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	%	単年 度値
障がい者訓練受講者の就職率【当該年度4月～翌年度6月】	70.7		73	74	75	76	77	%	単年 度値
中高年齢者就職相談窓口を利用した中高年齢者就職者数【当該年度4月～3月】	154		200	200	200	200	200	人	単年 度値
女性就職相談窓口を利用した女性の就職者数【当該年度4月～3月】	116		185	200	215	230	245	人	単年 度値
県内シルバー人材センターの派遣事業の受注件数【当該年度4月～3月】	957		1,200	1,240	1,280	1,320	1,340	件	単年 度値
しまねの建設担い手確保・育成事業を活用し人材確保育成に取り組んだ建設産業団体数【当該年度4月～3月】	9		13	13	13	13	13	団体	単年 度値
特別支援学校における現場実習の受入先を開拓した数【当該年度4月～3月】			10	20	30	40	50	カ所	累計 値
高校卒業時の県内就職率【当該年度3月時点】	74.5		76	78	80	84	84	%	単年 度値
県内企業の採用計画人数の充足率【当該年度3月時点】	75.4		100	100	100	100	100	%	単年 度値
県外4年制大学の島根県出身者の県内就職率【当該年度3月時点】	28.1		29	30	30	31	31	%	単年 度値
就職支援協定校の県内就職率（関西・山陽）【当該年度3月時点】	35.9		36	37	38	42	43	%	単年 度値
県内大学等の県内就職率【当該年度3月時点】	35.5		36.1	36.9	37.7	38.5	39.4	%	単年 度値

※ 直近の実績値について、現時点で数値がまだ公表されていないものや、新たな指標設定であり設定前の数値が把握できないもの、新たな事業であり実績がまだ無いものなどは、空欄としています。

施策	I-3-(2) 働きやすい職場づくりと人材育成
----	-------------------------

K P I の名称	直近の実績値		今後5年間の目標値					単位	計上 分類
	H30年度	R1年度	R2年度 (1年目)	R3年度 (2年目)	R4年度 (3年目)	R5年度 (4年目)	R6年度 (5年目)		
新規学卒就職者の就職後3年定着率（大卒） 【前々年度3月時点】	59.6	63.5	64	65	66	67	68	%	単年 度値
新規学卒就職者の就職後3年定着率（高卒） 【前々年度3月時点】	60.1	60.8	62	63	64	65	66	%	単年 度値
魅力ある職場づくり支援事業の個別支援企業数 【当該年度4月～3月】	64		95	110	125	140	155	社	累計 値
しまねものづくり人材育成促進事業の補助金利用社数 【当該年度4月～3月】	14		42	42	42	42	42	社	単年 度値
高等技術校施設内訓練科定員に対する充足率 【当該年度4月時点】	64.2	72.1	80	80	80	80	80	%	単年 度値
高等技術校離転職者職業訓練修了者の就職率 【当該年度4月～翌年度6月】	82.1		85	85	85	85	85	%	単年 度値
技能検定合格者数【当該年度4月～3月】	639		670	690	710	730	750	人	単年 度値
労働関係相談の受付件数【当該年度4月～3月】	87		110	110	110	100	80	件	単年 度値
従業員30人未満の事業所の奨励金新規申請件数 【当該年度4月～3月】			0	250	250	250	250	件	単年 度値
子育てしやすい制度の導入件数【当該年度4月～3月】			200	550	1,200	1,850	2,500	件	累計 値
しまねの建設担い手確保・育成事業を活用し人材確保育成に取り 組んだ建設産業団体数 【当該年度4月～3月】	9		13	13	13	13	13	団体	単年 度値

※ 直近の実績値について、現時点で数値がまだ公表されていないものや、新たな指標設定であり設定前の数値が把握できないもの、新たな事業であり実績がまだ無いものなどは、空欄としています。

施策	Ⅱ-1-(2) 妊娠・出産・子育てへの支援
----	-----------------------

K P I の名称	直近の実績値		今後5年間の目標値					単位	計上 分類
	H30年度	R1年度	R2年度 (1年目)	R3年度 (2年目)	R4年度 (3年目)	R5年度 (4年目)	R6年度 (5年目)		
子育て世代包括支援センター設置市町村数 【当該年度3月時点】	12	14	19	19	19	19	19	市町村	累計 値
産前・産後訪問サポート事業実施市町村数 【当該年度4月～3月】	6	6	12	15	19	19	19	市町村	累計 値
産後のケア事業実施市町村数 【当該年度4月～3月】	9		15	19	19	19	19	市町村	累計 値
全戸訪問による産後の母親支援の実施市町村数 【当該年度4月～3月】	14		19	19	19	19	19	市町村	単年 度値
早期支援のための妊娠初期（妊娠11週以下）からの妊娠届出率 【当該年度4月～3月】	88.2		92	93	94	95	95	%	単年 度値
不妊治療に係る助成件数【当該年度4月～3月】	877		950	1,000	1,050	1,100	1,150	件	単年 度値
子どもの医療費助成拡充に伴い新たに助成を行った人数 【当該年度4月～3月】			0	9,900	9,900	9,900	9,900	人	単年 度値
県政世論調査における子育てしやすい県と回答した人の割合 【当該年度8月時点】	70.8	73.4	74.0	75.0	76.0	78.0	80.0	%	単年 度値
保育所待機児童数(4月1日)【当該年度4月時点】	30	0	0	0	0	0	0	人	単年 度値
保育所待機児童数(10月1日)【当該年度10月時点】	119	48	0	0	0	0	0	人	単年 度値
19時まで開所している放課後児童クラブ数（支援の単位数） 【当該年度3月時点】	58		95	134	201	234	269	箇所	累計 値
休日7時半以前に開所している放課後児童クラブ数（支援の単 位数）【当該年度3月時点】	22		66	134	201	234	269	箇所	累計 値
放課後児童クラブ受入れ児童数【当該年度5月時点】	8,498	8,920	9,900	10,000	10,200	10,300	10,400	人	単年 度値
放課後児童クラブで勤務する職員のうち放課後児童支援員認定 資格研修修了者数【当該年度5月時点】	494	663	850	1,050	1,250	1,450	1,650	人	累計 値
こころ事業の協賛店舗数【当該年度3月時点】	2,306		2,340	2,380	2,420	2,460	2,500	店	累計 値
こころカンパニー認定企業数【当該年度3月時点】	299		380	410	440	470	500	社	累計 値
保育者としての資質・能力が身につけていると答えた保育者の 割合【当該年度10月時点】	62.7		64.0	65.2	66.5	67.7	69.0	%	単年 度値
小学校との接続を見通した教育課程の編成を行っている幼児教 育施設の割合【当該年度10月時点】	30.5		31.1	31.7	32.3	32.9	33.6	%	単年 度値
特別支援学校における小中学校からの相談対応率 【当該年度3月時点】			100	100	100	100	100	%	単年 度値
リフォーム助成事業を利用した住宅数 【当該年度4月～3月】	366		450	450	450	450	450	件	単年 度値

※ 直近の実績値について、現時点で数値がまだ公表されていないものや、新たな指標設定であり設定前の数値が把握できないもの、新たな事業であり実績がまだ無いものなどは、空欄としています。

施策	Ⅲ-3-(1) 稼げるまちづくり
----	------------------

K P I の名称	直近の実績値		今後5年間の目標値					単位	計上 分類
	H30年度	R1年度	R2年度 (1年目)	R3年度 (2年目)	R4年度 (3年目)	R5年度 (4年目)	R6年度 (5年目)		
地域の資源を活用した商品化に向けて積極的に取り組む事業者数【当該年度4月～3月】			36	36	36	36	36	事業者	単年度値
スモール・ビジネスの事業を開始する事業者数【当該年度4月～3月】			0	20	20	20	20	事業者	単年度値
産地創生事業（R2～6年度）による新規就農者数【当該年度4月～3月】							60	人	累計値
農林水産物・加工食品の輸出実績額【前年度1月～当該年度12月】	1,400		1,450	1,500	1,550	1,600	1,650	百万円	累計値
新たな販路を確保した品目数【当該年度4月～3月】			330	400	480	490	500	品目	単年度値
しまね県産品販売パートナー店における県産品の取扱額【前年度1月～当該年度12月】	1,412		1,454	1,498	1,543	1,589	1,637	百万円	単年度値
展示会における成約額・見込額【前年度1月～当該年度12月】	230		237	244	252	259	267	百万円	単年度値
伝統工芸における新たに確保した後継者【当該年度4月～3月】	2		2	2	2	2	2	人	単年度値
大山隠岐国立公園関係市町村及び周辺宿泊拠点の外国人宿泊者推計【前年度1月～当該年度12月】	47,470		61,000	67,000	73,000	79,000	85,000	人	単年度値
観光入込客延べ数【前年度1月～当該年度12月】	31,133		32,800	33,100	33,400	33,700	34,000	千人	単年度値
宿泊客延べ数【前年度1月～当該年度12月】	3,653		3,730	3,760	3,790	3,820	3,850	千人	単年度値
観光消費額【前年度1月～当該年度12月】	1,282		1,330	1,360	1,390	1,420	1,450	億円	単年度値
島根県への旅行意向割合【当該年度8月時点】	53.6	60.4	61.8	63.2	64.6	66.0	67.3	%	単年度値

※ 直近の実績値について、現時点で数値がまだ公表されていないものや、新たな指標設定であり設定前の数値が把握できないもの、新たな事業であり実績がまだ無いものなどは、空欄としています。

施策	Ⅲ-4-(2) 空港・港湾の機能拡充と利用促進
----	-------------------------

K P I の名称	直近の実績値		今後5年間の目標値					単位	計上 分類
	H30年度	R1年度	R2年度 (1年目)	R3年度 (2年目)	R4年度 (3年目)	R5年度 (4年目)	R6年度 (5年目)		
出雲縁結び空港の乗降客数（定期便の年間乗降客数） 【当該年度4月～3月】	101.3		107	107	107	107	107	万人	単年 度値
萩・石見空港の乗降客数（定期便の年間乗降客数） 【当該年度4月～3月】	14.9		15.1	15.1	15.2	15.3	15.4	万人	単年 度値
隠岐世界ジオパーク空港の乗降客数（定期便の年間乗降客数） 【当該年度4月～3月】	5.7		6	6	6	6	6	万人	単年 度値
インバウンド国際チャーター便運航回数 【当該年度4月～3月】	2		22	22	22	22	22	回	単年 度値
隠岐航路利用者数【当該年度4月～3月】	42.7		45	45	45	45	45	万人	単年 度値
隠岐航路全体の就航率（就航便数／計画便数） 【当該年度4月～3月】	96.1		96	96	96	96	96	%	単年 度値
貿易実績企業数【前年度1月～当該年度12月】	209		211	213	215	217	219	社	累計 値
浜田港国際コンテナ貨物取扱量【当該年度4月～3月】	3,777		4,400	4,800	5,200	5,600	6,000	TEU	累計 値
浜田港の港湾施設整備率【当該年度3月時点】	37		40	44	51	59	67	%	累計 値
離島港湾の港湾施設整備率【当該年度3月時点】	13		23	32	43	59	72	%	累計 値
物流拠点港・補完港の港湾施設整備率【当該年度3月時点】	42		48	55	60	63	68	%	累計 値
境港の年間取扱貨物量【前年度1月～当該年度12月】	3,684		3,698	3,705	3,712	3,719	3,726	キトン	単年 度値
浜田港港湾施設供用率【当該年度4月～3月】	100		100	100	100	100	100	%	単年 度値
定期航空機の就航率【当該年度4月～3月】	100		100	100	100	100	100	%	単年 度値
空港施設の供用率【当該年度4月～3月】	100		100	100	100	100	100	%	単年 度値

※ 直近の実績値について、現時点で数値がまだ公表されていないものや、新たな指標設定であり設定前の数値が把握できないもの、新たな事業であり実績がまだ無いものなどは、空欄としています。

施策	Ⅲ-4-(3) 産業インフラの整備促進
----	---------------------

K P I の名称	直近の実績値		今後5年間の目標値					単位	計上 分類
	H30年度	R1年度	R2年度 (1年目)	R3年度 (2年目)	R4年度 (3年目)	R5年度 (4年目)	R6年度 (5年目)		
水田園芸県重点推進6品目の産出額 【前年度1月～当該年度12月】	20		30	35	40	50	60	億円	単年 度値
原木生産コスト5%ダウンを達成した事業者の割合 【当該年度4月～3月】			50	70	90	100	100	%	単年 度値
高度衛生管理型荷さばき施設整備による浜田地区まき網漁業・ 沖合底びき網漁業の生産額【前年度1月～当該年度12月】	2,574		2,578	2,583	2,588	2,601	2,615	百万円	単年 度値
防災重点ため池（優先度A・B）の対策実施箇所数 【当該年度4月～3月】			53	75	92	110	129	箇所	累計 値
農地地すべり対策完了箇所における地すべり発生箇所数 【当該年度4月～3月】	0		0	0	0	0	0	箇所	単年 度値
防災拠点漁港整備（岸壁耐震化）後、大規模災害発生以後にお いても稼働を継続する漁港の割合【当該年度4月～3月】	100		100	100	100	100	100	%	単年 度値
企業立地による新規雇用者計画数（増加常用従業員数） 【当該年度4月～3月】	993		460	920	1,380	1,840	2,300	人	累計 値
企業立地による新規雇用者計画数（中山間地域・離島）（増加 常用従業員数）【当該年度4月～3月】	311		210	420	630	840	1,050	人	累計 値
ソフトビジネスパーク内の新たな立地企業数 【当該年度4月～3月】	5		5	10	15	20	25	社	累計 値
県営工業団地（SBP、石見臨空FP、江津）の分譲面積 【当該年度4月～3月】	2.3		3	6	9	12	15	ha	累計 値
企業局所管工業団地整備面積【当該年度3月時点】	31,164		99,164	99,164	99,164	99,164	99,164	㎡	累計 値
県営工業用水道施設（送水管）の耐震化延長 【当該年度3月時点】	11,576		12,402	12,582	12,762	12,942	13,102	m	累計 値

※ 直近の実績値について、現時点で数値がまだ公表されていないものや、新たな指標設定であり設定前の数値が把握できないもの、新たな事業であり実績がまだ無いものなどは、空欄としています。

施策	IV-1-(1) 学校と地域の協働による人づくり
----	--------------------------

K P I の名称	直近の実績値		今後5年間の目標値					単位	計上 分類
	H30年度	R1年度	R2年度 (1年目)	R3年度 (2年目)	R4年度 (3年目)	R5年度 (4年目)	R6年度 (5年目)		
スクール・サポート・スタッフ配置による教員の業務の負担感・多忙感の解消割合【当該年度12月時点】	76		80	82	84	86	88	%	単年度値
スクール・サポート・スタッフの勤務時間数に応じた教員の時間外勤務時間の削減割合【当該年度4月～12月】	3.1		5	6	7	8	9	%	累計値
業務アシスタント配置による教員の満足度（教員アンケートによる集計）【当該年度8月時点】	74	83	85	86	87	88	89	%	単年度値
業務アシスタント配置による教員の事務作業の削減時間（教員1人、月あたり）【当該年度4月～8月】	187	159	160	163	166	169	172	分	単年度値
部活動指導員1人あたり部活動正顧問教員の部活動関与時間数【当該年度4月～3月】	524		280	275	270	265	260	時間	単年度値
学習活動や学習内容について生徒同士で話し合っていると回答した高3生の割合【当該年度7月時点】			80	85	88	90	95	%	単年度値
1クラスあたりの学校図書館を活用した授業時間数（小中学校）【当該年度4月～3月】	25.8		27	28	29	30	31	時	単年度値
1クラスあたりの学校図書館を活用した授業時間数（高校）【当該年度4月～3月】	11.9		12	12.5	13	13.5	14	時	単年度値
自分の将来について明るい希望を持っていると回答した生徒の割合【当該年度7月時点】		69.8	71.2	72.6	74.0	75.4	76.8	%	単年度値
地域社会の魅力や課題について考える学習に対して主体的に取り組んでいると回答した生徒の割合【当該年度7月時点】		50.6	51.6	52.6	53.6	54.6	55.7	%	単年度値
将来、自分の住んでいる地域のために役立ちたいという気持ちがあると回答した生徒の割合【当該年度7月時点】		68.7	70.1	71.4	72.8	74.2	75.6	%	単年度値
高校魅力化コンソーシアムに参画している高校数【当該年度3月時点】			25	30	35	35	35	校	累計値
県立高校への県外からの入学者数【当該年度4月時点】	179	195	200	200	200	200	200	人	単年度値
日本語指導等特別な指導を受けている児童生徒の割合（居所不明を除く）【当該年度5月時点】	92.9		97	98	100	100	100	%	単年度値
特別支援学校における小中学校からの相談対応率【当該年度3月時点】			100	100	100	100	100	%	単年度値
特別支援学校における就労希望生徒の就労割合【当該年度3月時点】	100		100	100	100	100	100	%	単年度値
I C T機器活用で児童等の学習の理解が深まったとする教員の割合【当該年度2月時点】			60	65	70	75	80	%	単年度値
市町村の推進計画に基づき「ふるさと教育」を実施する市町村立小・中・義務教育学校の割合【当該年度4月～3月】	100		100	100	100	100	100	%	単年度値
「地域や社会をよりよくするために何をすべきかを考えることがある」生徒の割合【当該年度4月～3月】	38		40	41	42	43	44	%	単年度値
地域学校協働本部を設置している公立中学校区数の割合【当該年度4月～3月】	58.8		80	85	90	95	100	%	累計値

※ 直近の実績値について、現時点で数値がまだ公表されていないものや、新たな指標設定であり設定前の数値が把握できないもの、新たな事業であり実績がまだ無いものなどは、空欄としています。

施策	IV-1-(2) 地域で活躍する人づくり
----	----------------------

K P I の名称	直近の実績値		今後5年間の目標値					単位	計上 分類
	H30年度	R1年度	R2年度 (1年目)	R3年度 (2年目)	R4年度 (3年目)	R5年度 (4年目)	R6年度 (5年目)		
消防団員の消防学校幹部教育等の受講者数 【当該年度4月～3月】	89		100	100	100	100	100	人	単年 度値
自主防災組織活動カバー率【翌年度4月時点】	75		82	86	91	95	100	%	累計 値
N P O 法人の認証数【当該年度4月～3月】	287		290	290	290	290	290	法人	累計 値
ボランティア活動に参加している人の割合【当該年度8月時点】	25.7		30	30	30	30	30	%	単年 度値
しまね社会貢献基金への寄附件数【当該年度4月～3月】	62		70	75	80	85	90	件	単年 度値
社会や環境等に配慮した商品・サービスを選択している人の割合【当該年度8月時点】			40	43	46	48	50	%	単年 度値
県民文化祭参加者数【当該年度4月～3月】	33,821		34,000	34,000	34,000	34,000	34,000	人	単年 度値
(一財) 地域創造ほか主要助成金等への県内申請件数 【当該年度4月～3月】	41		43	43	43	43	43	件	単年 度値
多文化共生イベント・セミナー参加者数 【当該年度4月～3月】			300	350	400	450	500	人	単年 度値
外国人住民の支援を行うボランティア登録者数 【当該年度3月時点】	153		205	210	215	220	225	人	累計 値
スポーツに取り組んでいる人の割合【当該年度8月時点】	37	39	41	42	43	44	45	%	単年 度値
総合型地域スポーツクラブ数【当該年度3月時点】	33		32	32	33	33	34	クラブ	単年 度値
島根県スポーツレクリエーション祭への参加人数 【当該年度4月～3月】	5,727		6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	人	単年 度値
自然保護ボランティアの活動日数(年間) 【当該年度4月～3月】	377		400	425	450	475	500	人日	単年 度値
健康長寿しまねの県民運動参加者数(延べ人数) 【当該年度4月～3月】	142,364		172,260	189,486	208,435	229,279	252,207	人	単年 度値
健康寿命①(65歳平均自立期間)(男性) 【前々々々年度1月～前々々々年度12月】	17.760		18.040	18.260	18.470	18.690	18.900	年	単年 度値
健康寿命①(65歳平均自立期間)(女性) 【前々々々年度1月～前々々々年度12月】	21.050		21.053	21.056	21.059	21.060	21.070	年	単年 度値

※ 直近の実績値について、現時点で数値がまだ公表されていないものや、新たな指標設定であり設定前の数値が把握できないもの、新たな事業であり実績がまだ無いものなどは、空欄としています。

施策	IV-3-(2) 安心して家庭や仕事に取り組むことができる環境づくり
----	------------------------------------

K P I の名称	直近の実績値		今後5年間の目標値					単位	計上 分類
	H30年度	R1年度	R2年度 (1年目)	R3年度 (2年目)	R4年度 (3年目)	R5年度 (4年目)	R6年度 (5年目)		
しまね女性の活躍応援企業登録件数【当該年度3月時点】	194		295	350	405	460	515	社	累計 値
産前・産後訪問サポート事業実施市町村数 【当該年度4月～3月】	6	6	12	15	19	19	19	市町村	累計 値
産後のケア事業実施市町村数【当該年度4月～3月】	9		15	19	19	19	19	市町村	累計 値
こっころ事業の協賛店舗数【当該年度3月時点】	2,306		2,340	2,380	2,420	2,460	2,500	店	累計 値
こっころカンパニー認定企業数【当該年度3月時点】	299		380	410	440	470	500	社	累計 値
子育て世代包括支援センター設置市町村数 【当該年度3月時点】	12	14	19	19	19	19	19	市町村	累計 値
県政世論調査における子育てしやすい県と回答した人の割合 【当該年度8月時点】	70.8	73.4	74.0	75.0	76.0	78.0	80.0	%	単年 度値
保育所待機児童数(4月1日)【当該年度4月時点】	30	0	0	0	0	0	0	人	単年 度値
保育所待機児童数(10月1日)【当該年度10月時点】	119	48	0	0	0	0	0	人	単年 度値
19時まで開所している放課後児童クラブ数(支援の単位数) 【当該年度3月時点】	58		95	134	201	234	269	箇所	累計 値
休日7時半以前に開所している放課後児童クラブ数(支援の単 位数)【当該年度3月時点】	22		66	134	201	234	269	箇所	累計 値
放課後児童クラブ受入れ児童数【当該年度5月時点】	8,498	8,920	9,900	10,000	10,200	10,300	10,400	人	単年 度値
放課後児童クラブで勤務する職員のうち放課後児童支援員認定 資格研修修了者数【当該年度5月時点】	494	663	850	1,050	1,250	1,450	1,650	人	累計 値
従業員30人未満の事業所の奨励金新規申請件数 【当該年度4月～3月】			0	250	250	250	250	件	単年 度値
子育てしやすい制度の導入件数【当該年度4月～3月】			200	550	1,200	1,850	2,500	件	累計 値
しまね女性の活躍環境整備支援事業を活用し女性の就業環境整 備等に取り組んだ建設業者数【当該年度3月時点】	19		29	36	43	50	57	社	累計 値

※ 直近の実績値について、現時点で数値がまだ公表されていないものや、新たな指標設定であり設定前の数値が把握できないもの、新たな事業であり実績がまだ無いものなどは、空欄としています。

施策	V-1-(1) 健康づくりの推進
----	------------------

K P I の名称	直近の実績値		今後5年間の目標値					単位	計上 分類
	H30年度	R1年度	R2年度 (1年目)	R3年度 (2年目)	R4年度 (3年目)	R5年度 (4年目)	R6年度 (5年目)		
特定健康診査受診率（国民健康保険） 【前年度4月～3月】	45.1		70	70	70	70	70	%	単年 度値
関係機関・団体における食育体験活動の回数 【当該年度4月～3月】	15,373		15,500	15,500	15,500	15,500	15,500	回	単年 度値
60歳（55～64歳）一人平均残存歯数 【前年度4月～3月】	25.11		25.47	25.66	25.86	26.06	26.26	本	単年 度値
健康寿命①（65歳平均自立期間）（男性） 【前々々々年度1月～前々々々年度12月】	17.760		18.040	18.260	18.470	18.690	18.900	年	単年 度値
健康寿命①（65歳平均自立期間）（女性） 【前々々々年度1月～前々々々年度12月】	21.050		21.053	21.056	21.059	21.060	21.070	年	単年 度値
健康寿命②（日常生活動作の自立期間）（男性） 【前々々々年度1月～前々々々年度12月】	79.57		80.02	80.29	80.56	80.83	81.10	年	単年 度値
健康寿命②（日常生活動作の自立期間）（女性） 【前々々々年度1月～前々々々年度12月】	84.09		84.22	84.28	84.35	84.41	84.47	年	単年 度値
平均寿命（男性）【前々々々年度1月～前々々々年度12月】	80.59		80.70	81.00	81.30	81.58	81.75	歳	単年 度値
平均寿命（女性）【前々々々年度1月～前々々々年度12月】	87.23		87.87	88.01	88.15	88.29	88.43	歳	単年 度値
全年齢 脳卒中年齢調整死亡率（人口10万対）（男性） 【前々々々年度1月～前々々々年度12月】	38.10		35.55	34.30	33.06	31.81	30.56	人口 10万対	単年 度値
全年齢 脳卒中年齢調整死亡率（人口10万対）（女性） 【前々々々年度1月～前々々々年度12月】	20.10		18.50	17.62	16.74	15.86	14.98	人口 10万対	単年 度値
健康長寿しまねの県民運動参加者数（延べ人数） 【当該年度4月～3月】	142,364		172,260	189,486	208,435	229,279	252,207	人	単年 度値
難病患者在宅療養支援（患者・家族支援）者数 【当該年度4月～3月】	2,822		3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	人	単年 度値
自殺死亡率（人口10万対）【前年度1月～当該年度12月】	16.1		15.4	15.0	14.6	14.2	13.8	人口 10万対	単年 度値
1～3類（結核を除く）感染症患者発生率（人口10万対） 【前々々々年度1月～前々々々年度12月】	2.8		2.3	2.3	2.3	2.3	2.3	人口 10万対	単年 度値
H I V感染者、エイズ患者届出数 【前々々々年度1月～前々々々年度12月】	2		0	0	0	0	0	人	単年 度値
結核罹患率（人口10万対）【前々々々年度1月～前々々々年度12月】	11.5		10	10	10	10	10	人口 10万対	単年 度値

※ 直近の実績値について、現時点で数値がまだ公表されていないものや、新たな指標設定であり設定前の数値が把握できないもの、新たな事業であり実績がまだ無いものなどは、空欄としています。

施策	V-1-(2) 医療の確保
----	---------------

K P I の名称	直近の実績値		今後5年間の目標値					単位	計上 分類
	H30年度	R1年度	R2年度 (1年目)	R3年度 (2年目)	R4年度 (3年目)	R5年度 (4年目)	R6年度 (5年目)		
救急病院数【当該年度3月時点】	25		24	24	24	24	24	施設	単年 度値
訪問看護師数（常勤換算）【前年度10月時点】	379.3	412.5	430	445	460	475	490	人	単年 度値
県西部・隠岐地域の救急病院数【当該年度3月時点】	9		9	9	9	9	9	施設	単年 度値
地域医療拠点病院数【当該年度3月時点】	21		21	21	21	21	21	施設	単年 度値
病院・公立診療所の医師の充足率（医師多数区域を除く二次医療圏）【当該年度10月時点】	77.2	76.7	80.0	83.3	86.6	90.0	90.0	%	単年 度値
しまね地域医療支援センター登録対象者のうち医師少数区域等で研修・勤務する医師数【当該年度4月時点】	64	74	83	91	99	107	114	人	単年 度値
県内病院看護職員の充足率【当該年度10月時点】	96.8	96.4	96.8	97.0	97.2	97.6	98.0	%	単年 度値
75歳未満がん年齢調整死亡率（人口10万対）（男性） 【前年度1月～当該年度12月】	90.2		87.9	86.1	84.2	82.4	82.4	人口 10万対	単年 度値
75歳未満がん年齢調整死亡率（人口10万対）（女性） 【前年度1月～当該年度12月】	48.2		51.0	50.4	49.8	49.2	49.2	人口 10万対	単年 度値
がん診療連携拠点病院等の数【当該年度3月時点】	6		6	6	6	6	6	病院	単年 度値
がん患者・家族サポートセンターが実施する資質向上研修を受講した病院の割合【当該年度3月時点】	85.7		92.9	96.4	100	100	100	%	累計 値
往診・訪問診療を行っている歯科医療機関の割合 【当該年度3月時点】	40.2		40.2	40.2	40.2	40.2	40.2	%	単年 度値
緩和ケア研修会を受講した医師・歯科医師の割合 【当該年度3月時点】	57.2		64.3	67.6	71.0	74.3	74.3	%	累計 値
保健医療機関の個別指導予定件数に対する実施割合 【当該年度4月～3月】	96		96	96	96	96	96	%	単年 度値
県内病院における薬剤師の充足率【当該年度6月時点】	81		81.4	81.6	81.8	82.0	82.2	%	単年 度値
県立中央病院における新規入院患者数 【当該年度4月～3月】	12,317		12,000	12,000	12,000	12,000	12,000	人	単年 度値
県立こころの医療センターにおける在院3ヶ月以内退院率 【当該年度4月～3月】	73.4		70	70	70	70	70	%	単年 度値

※ 直近の実績値について、現時点で数値がまだ公表されていないものや、新たな指標設定であり設定前の数値が把握できないもの、新たな事業であり実績がまだ無いものなどは、空欄としています。

施策	V-1-(3) 介護の充実
----	---------------

K P I の名称	直近の実績値		今後5年間の目標値					単位	計上 分類
	H30年度	R1年度	R2年度 (1年目)	R3年度 (2年目)	R4年度 (3年目)	R5年度 (4年目)	R6年度 (5年目)		
事業所側採用希望人数と実際の採用数（充足率） 【前年度4月～3月】		71.2	75	78	82	86	90	%	単年 度値
介護職員数【前々年度10月時点】	15,187	15,467	15,785	16,102	16,420	16,737	17,055	人	単年 度値
訪問看護師数（常勤換算）【前年度10月時点】	379.3	412.5	430	445	460	475	490	人	単年 度値
介護を要しない高齢者の割合（65歳以上で要介護1～5以外の者の割合）【当該年度10月時点】	84.3		86	87	88	89	90	%	単年 度値
通いの場への参加率（参加者実人数／高齢者人口） 【当該年度4月～3月】	16.2		16.3	16.4	16.5	16.6	16.7	%	単年 度値
特別養護老人ホーム入所申込者数【当該年度1月時点】	4,311		4,260	4,220	4,180	4,140	4,100	人	累計 値
軽費老人ホームの入所者に対する低所得者の割合 【当該年度4月～3月】	90.1		90.5	91.0	91.5	92.0	92.5	%	単年 度値
認知症サポーター養成数【当該年度3月時点】	81,522		97,200	105,400	113,600	121,800	130,000	人	累計 値
保険者機能強化推進交付金評価指数が全国平均値を上回る市町村数【当該年度3月時点】	17		19	19	19	19	19	市町村	単年 度値
調整済要介護認定率が全国平均を下回る保険者数（前年度数値）【当該年度3月時点】	9		11	11	11	11	11	保険者	単年 度値
入退院支援ルールを設定している2次医療圏域数 【当該年度3月時点】	4	4	5	5	6	6	7	圏域	単年 度値
介護福祉士等修学資金利用者の県内就職率 【当該年度10月時点】	87		90	90	90	90	90	%	単年 度値
リフォーム助成事業を利用した住宅数 【当該年度4月～3月】	366		450	450	450	450	450	件	単年 度値

※ 直近の実績値について、現時点で数値がまだ公表されていないものや、新たな指標設定であり設定前の数値が把握できないもの、新たな事業であり実績がまだ無いものなどは、空欄としています。

施策	V-2-(3) 障がい者の自立支援
----	-------------------

K P I の名称	直近の実績値		今後5年間の目標値					単位	計上 分類
	H30年度	R1年度	R2年度 (1年目)	R3年度 (2年目)	R4年度 (3年目)	R5年度 (4年目)	R6年度 (5年目)		
あいサポーターの人数【当該年度3月時点】	44,886		61,080	71,260	81,440	91,620	101,800	人	累計 値
あいサポート企業・団体数【当該年度3月時点】	184		228	266	304	342	380	企業、 団体	累計 値
強度行動障がい支援者養成研修参加者数（養成研修及びスキルアップ研修）【当該年度3月時点】	261		900	1,230	1,560	1,890	2,220	人	累計 値
精神病床における入院後3ヶ月経過時点での退院率【前年度3月～当該年度6月】	70.3		69	69	69	69	69	%	単年 度値
精神病床における入院後1年経過時点での退院率【前年度3月～当該年度3月】	88.7		91	91	91	91	91	%	単年 度値
グループホーム指定事業所数【当該年度3月時点】	69		74	76	78	80	82	事業所	単年 度値
日中活動系事業所指定事業所数【当該年度3月時点】	220		237	241	246	251	255	事業所	単年 度値
障がい者福祉サービス事業者向け資質向上研修会等参加者数【当該年度4月～3月】	1,280		1,420	1,550	1,550	1,550	1,550	人	単年 度値
放課後等デイサービス定員数【当該年度3月時点】	940		1,040	1,090	1,140	1,190	1,240	人	単年 度値
意思疎通支援者（要約筆記、手話、盲ろう）登録数【当該年度3月時点】	215		215	215	215	215	215	人	単年 度値
福祉施設からの地域生活移行者数【当該年度3月時点】	33		63	78	93	108	123	人	累計 値
保育所等が発達障がいに係る訪問支援等を受けた件数【当該年度4月～3月】	219		250	280	310	340	370	件	単年 度値
点字図書及びライブラリ利用登録者数【当該年度3月時点】	1,380		1,480	1,530	1,580	1,630	1,680	人	累計 値
障害者就業・生活支援センターの新規登録者【当該年度4月～3月】	349		336	351	366	378	392	人	単年 度値
福祉施設からの一般就労者数【当該年度4月～3月】	101		110	115	120	125	130	人	単年 度値
就労継続支援B型事業所等利用者の平均工賃月額【当該年度4月～3月】	19,672		20,651	21,064	21,485	21,914	22,352	円	単年 度値

※ 直近の実績値について、現時点で数値がまだ公表されていないものや、新たな指標設定であり設定前の数値が把握できないもの、新たな事業であり実績がまだ無いものなどは、空欄としています。

施策	VI-1-(1) 発達の段階に応じた教育の振興
----	-------------------------

K P I の名称	直近の実績値		今後5年間の目標値					単位	計上 分類
	H30年度	R1年度	R2年度 (1年目)	R3年度 (2年目)	R4年度 (3年目)	R5年度 (4年目)	R6年度 (5年目)		
情報を、勉強したことや知っていることと関連づけて理解していると回答した高3生の割合【当該年度7月時点】			70	73	76	80	83	%	単年 度値
授業で学んだことを他の学習に生かしていると回答した中2生の割合【当該年度12月時点】			74	76	78	80	82	%	単年 度値
保育者としての資質・能力が身につけていると答えた保育者の割合【当該年度10月時点】	62.7		64.0	65.2	66.5	67.7	69.0	%	単年 度値
小学校との接続を見通した教育課程の編成を行っている幼児教育施設の割合【当該年度10月時点】	30.5		31.1	31.7	32.3	32.9	33.6	%	単年 度値
学習活動や学習内容について生徒同士で話し合っていると回答した高3生の割合【当該年度7月時点】			80	85	88	90	95	%	単年 度値
1クラスあたりの学校図書館を活用した授業時間数（小中学校）【当該年度4月～3月】	25.8		27	28	29	30	31	時	単年 度値
1クラスあたりの学校図書館を活用した授業時間数（高校）【当該年度4月～3月】	11.9		12	12.5	13	13.5	14	時	単年 度値
日本語指導等特別な指導を受けている児童生徒の割合（居所不明を除く）【当該年度5月時点】	92.9		97	98	100	100	100	%	単年 度値
研究成果を発表する教育研究発表会の参加者数【当該年度4月～3月】	355		300	300	300	300	300	人	単年 度値
特別支援学校における小中学校からの相談対応率【当該年度3月時点】			100	100	100	100	100	%	単年 度値
特別支援学校における就労希望生徒の就労割合【当該年度3月時点】	100		100	100	100	100	100	%	単年 度値
I C T機器活用で児童等の学習の理解が深まったとする教員の割合【当該年度2月時点】			60	65	70	75	80	%	単年 度値
朝食を毎日とる児童の割合【当該年度7月時点】	95.8		96	97	98	99	100	%	単年 度値
親世代との体力比較（昭和61年を100とした場合）【当該年度7月時点】	95.6		96.0	96.2	96.4	96.6	97.0	指数	単年 度値
普段（月～金）、携帯電話やスマートフォンの1日あたりの使用時間が2時間未満の割合【当該年度12月時点】	63.2	60.4	64	65	66	67	68	%	単年 度値
睡眠時間が6時間未満の生徒の割合【当該年度7月時点】	6.3		6	5.5	5	4.5	4	%	単年 度値
体育の授業が「楽しい」と感じている生徒の割合【当該年度7月時点】	86.4		87	87.5	88	89	90	%	単年 度値
市町村子ども読書活動推進計画の策定率【当該年度4月～3月】	68.4		73	79	84	90	90	%	単年 度値

※ 直近の実績値について、現時点で数値がまだ公表されていないものや、新たな指標設定であり設定前の数値が把握できないもの、新たな事業であり実績がまだ無いものなどは、空欄としています。

施策	VI-1-(2) 学びに向かう力と人間性を高める教育の推進
----	-------------------------------

K P I の名称	直近の実績値		今後5年間の目標値					単位	計上 分類
	H30年度	R1年度	R2年度 (1年目)	R3年度 (2年目)	R4年度 (3年目)	R5年度 (4年目)	R6年度 (5年目)		
部活動指導員1人あたり部活動正顧問教員の部活動関与時間数【当該年度4月～3月】	524		280	275	270	265	260	時間	単年 度値
自分の将来について明るい希望を持っていると回答した生徒の割合【当該年度7月時点】		69.8	71.2	72.6	74.0	75.4	76.8	%	単年 度値
地域社会の魅力や課題について考える学習に対して主体的に取り組んでいると回答した生徒の割合【当該年度7月時点】		50.6	51.6	52.6	53.6	54.6	55.7	%	単年 度値
将来、自分の住んでいる地域のために役立ちたいという気持ちがあると回答した生徒の割合【当該年度7月時点】		68.7	70.1	71.4	72.8	74.2	75.6	%	単年 度値
高校魅力化コンソーシアムに参画している高校数【当該年度3月時点】			25	30	35	35	35	校	累計 値
県立高校への県外からの入学者数【当該年度4月時点】	179	195	200	200	200	200	200	人	単年 度値
市町村の推進計画に基づき「ふるさと教育」を実施する市町村立小・中・義務教育学校の割合【当該年度4月～3月】	100		100	100	100	100	100	%	単年 度値
地域学校協働本部を設置している公立中学校区数の割合【当該年度4月～3月】	58.8		80	85	90	95	100	%	累計 値
「結集！しまねの子育て協働プロジェクト事業」に参画する地域住民数（延べ数）【当該年度4月～3月】	62,000		70,000	70,000	70,000	70,000	70,000	人	単年 度値
県PTA合同研修の参加者数【当該年度4月～3月】	123		130	260	390	520	650	人	累計 値

※ 直近の実績値について、現時点で数値がまだ公表されていないものや、新たな指標設定であり設定前の数値が把握できないもの、新たな事業であり実績がまだ無いものなどは、空欄としています。

施策	VI-1-(3) 学びを支える教育環境の整備
----	------------------------

K P I の名称	直近の実績値		今後5年間の目標値					単位	計上 分類
	H30年度	R1年度	R2年度 (1年目)	R3年度 (2年目)	R4年度 (3年目)	R5年度 (4年目)	R6年度 (5年目)		
非構造部材の耐震化率【当該年度3月時点】	60.7		100	100	100	100	100	%	累計 値
公費エアコン未整備解消率【当該年度3月時点】			10.0	20.0	29.4	53.3	76.6	%	累計 値
資質及び指導力の向上が図られた教員の割合 【当該年度4月～3月】	100		100	100	100	100	100	%	単年 度値
免許法認定講習の定員に対する受講者の割合 【当該年度4月～10月】	46.3	48.5	65	67.5	70	72.5	75	%	単年 度値
非常勤講師（C S T）1人あたりの平均不登校生徒数 【当該年度4月～3月】	1.6		1.4	1.3	1.2	1.1	1	%	単年 度値
非常勤講師（C S T）1人あたりの平均いじめ件数 【当該年度4月～3月】	2.8		2.4	2.2	2.0	1.8	1.6	%	単年 度値
T T指導により個別支援を行った児童数の割合（小学校通常学級） 【当該年度4月～3月】	71.2		75	77	79	81	83	%	単年 度値
個別支援ルーム等別室において学習指導を行った児童数の割合 （小学校通常学級）【当該年度4月～3月】	50.9		55	57	59	61	63	%	単年 度値
自学教室等で非常勤講師が指導に関わった生徒数の割合 【当該年度4月～3月】	79.4		81	82	83	84	85	%	単年 度値
代替を受けた教員一人あたりが面談した県内実企業数平均 【当該年度4月～3月】			74	75	76	77	78	社	単年 度値
「周りの大人は、じっくりと話を聞き、考える手助けをしてくれる」と回答する生徒【当該年度4月～7月】	82.5	84.8	85	86	87	88	89	%	単年 度値
公立小・中・高校の不登校児童生徒のうち、学校内・外で専門的な支援を受けていない児童生徒の割合【当該年度4月～3月】	22.1		22	21.5	21	20.5	20	%	単年 度値
県教育委員会開設の相談窓口の相談件数 【当該年度4月～3月】			4,600	4,650	4,700	4,750	4,800	件	単年 度値
スクールカウンセラーの総相談件数【当該年度4月～3月】	12,778		13,000	13,100	13,200	13,300	13,400	件	単年 度値
不登校児童生徒のうち、指導の結果、登校することができる、または好ましい変化がみられた児童生徒の割合（公立小中学校）【当該年度4月～3月】	49.9		50	52	54	56	58	%	単年 度値
生徒指導に関する専門的な校内研修を実施した学校の割合 【当該年度4月～3月】			100	100	100	100	100	%	単年 度値
学校安全計画及び危機管理マニュアルの見直しを行った学校の割合 【当該年度4月～3月】	100		100	100	100	100	100	%	単年 度値

※ 直近の実績値について、現時点で数値がまだ公表されていないものや、新たな指標設定であり設定前の数値が把握できないもの、新たな事業であり実績がまだ無いものなどは、空欄としています。

施策	VI-1-(6) 社会教育の推進
----	------------------

K P I の名称	直近の実績値		今後5年間の目標値					単位	計上 分類
	H30年度	R1年度	R2年度 (1年目)	R3年度 (2年目)	R4年度 (3年目)	R5年度 (4年目)	R6年度 (5年目)		
教員籍の社会教育主事有資格者数【当該年度4月～3月】			275	280	290	300	310	人	累計 値
教員籍以外の社会教育主事講習受講者数 【当該年度4月～3月】	35		40	40	40	40	40	人	単年 度値
社会教育実践者の養成（延べ参加者）人数 【当該年度4月～3月】	694		700	700	700	700	700	人	単年 度値
青少年の家年間利用者数【当該年度4月～3月】	47,741		48,000	48,000	48,000	48,000	48,000	人	単年 度値
少年自然の家年間利用者数【当該年度4月～3月】	25,074		24,000	24,000	24,000	24,000	24,000	人	単年 度値
県立図書館のレファレンス年間受付件数 【当該年度4月～3月】	10,772		10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	件数	単年 度値
読書普及指導員の派遣件数【当該年度4月～3月】	34		35	35	35	35	35	件数	単年 度値
子どもたちが様々な世代とつながりながら、主体的に地域活動 を行う仕組みをもった団体の数【当該年度4月～3月】			4	8	12	16	20	団体	累計 値
社会教育・人づくりに関する施策推進の計画等が明確化されて いる市町村【当該年度4月～3月】			10	12	14	16	19	市町村	累計 値
社会教育に対する助言等の場の確保【当該年度4月～3月】	2		2	2	2	2	2	回	単年 度値
優良少年団体（県教育長表彰）の被表彰団体数 【当該年度12月時点】	4	2	3	6	9	12	15	団体	累計 値
県及び各種団体が実施した研修会の参加者数 【当該年度4月～3月】	4,083		4,000	4,000	4,000	4,000	4,000	人	単年 度値

※ 直近の実績値について、現時点で数値がまだ公表されていないものや、新たな指標設定であり設定前の数値が把握できないもの、新たな事業であり実績がまだ無いものなどは、空欄としています。

施策	VI-4-(1) 豊かな自然環境の保全と活用
----	------------------------

K P I の名称	直近の実績値		今後5年間の目標値					単位	計上 分類
	H30年度	R1年度	R2年度 (1年目)	R3年度 (2年目)	R4年度 (3年目)	R5年度 (4年目)	R6年度 (5年目)		
県立しまね海洋館の入館者数【当該年度4月～3月】	33.4		36.2	36.2	36.2	36.2	36.2	万人	単年 度値
島根県の自然環境の保全についての関心度 【当該年度8月時点】		61.3	65	70	75	80	85	%	単年 度値
指定希少野生動植物の指定数【当該年度4月～3月】	5		5	5	6	6	7	種	累計 値
自然保護ボランティアの活動日数(年間) 【当該年度4月～3月】	377		400	425	450	475	500	人日	単年 度値
「みんなで守る郷土の自然」等地域の新規選定数 【当該年度4月～3月】			2	4	6	8	10	地域	累計 値
自然公園の利用者数【前年度1月～当該年度12月】	11,292		12,800	25,000	36,600	47,600	58,000	千人	累計 値
中国自然歩道の利用者数【前年度1月～当該年度12月】	504		580	1,140	1,690	2,220	2,740	千人	累計 値
三瓶自然館サヒメル及び小豆原埋没林公園入館者数 【当該年度4月～3月】	112		162	324	486	648	810	千人	累計 値
隠岐ユネスコ世界ジオパーク推進協議会ホームページのPV数 【当該年度4月～3月】	210,454		280,000	360,000	440,000	520,000	600,000	PV数	単年 度値
大山隠岐国立公園関係市町村及び周辺宿泊拠点の外国人宿泊者 推計【前年度1月～当該年度12月】	47,470		61,000	67,000	73,000	79,000	85,000	人	単年 度値
宍道湖・中海賢明利用スポット来訪者数 【前年度1月～当該年度12月】	272,057		276,000	282,000	288,000	294,000	300,000	人	単年 度値
ゴビウス入館者数【当該年度4月～3月】	132,710		120,000	120,000	120,000	120,000	120,000	人	単年 度値
鳥獣保護区指定箇所【当該年度4月～3月】	80		80	80	80	80	80	箇所	累計 値

※ 直近の実績値について、現時点で数値がまだ公表されていないものや、新たな指標設定であり設定前の数値が把握できないもの、新たな事業であり実績がまだ無いものなどは、空欄としています。

施策	VI-4-(2) 文化財の保存・継承と活用
----	-----------------------

K P I の名称	直近の実績値		今後5年間の目標値					単位	計上 分類
	H30年度	R1年度	R2年度 (1年目)	R3年度 (2年目)	R4年度 (3年目)	R5年度 (4年目)	R6年度 (5年目)		
国指定・県指定文化財の指定件数【当該年度4月～3月】	1		3	3	3	3	3	件	単年 度値
歴史遺産保存整備の補助要望に対する採択割合 【当該年度4月～3月】	75		80	80	80	80	80	%	単年 度値
八雲立つ風土記の丘展示学習館、山代二子塚土層見学施設、ガイダンス山代の郷の入館者数【当該年度4月～3月】	23,607		24,000	24,000	24,000	24,000	24,000	人	単年 度値
古代出雲歴史博物館入館者数【当該年度4月～3月】	240,946		240,000	240,000	240,000	240,000	240,000	人	単年 度値
計画段階で協議を経ず着工する開発事業の件数 【当該年度4月～3月】	0		0	0	0	0	0	件	単年 度値
子ども塾、いにしえ倶楽部、まちあるきイベント等の行事開催 件数【当該年度4月～3月】			45	45	45	45	45	件	単年 度値
発掘調査が円滑に行われなかった件数 【当該年度4月～3月】	0		0	0	0	0	0	件	単年 度値
文化財活用度（出雲地域の代表的な史跡等（松江城など8か 所）の来訪者数）【当該年度4月～3月】	600,527		600,000	600,000	600,000	600,000	600,000	人	単年 度値
石見銀山遺跡に関する調査研究・保存整備の成果が公開された 回数【当該年度4月～3月】	8		10	10	10	10	10	回	単年 度値
講座等での参加者アンケートにおいて石見銀山遺跡への興味・関心が高 まったと感じた人の割合【当該年度4月～3月】	97.2		95	95	95	95	95	%	単年 度値
古代文化研究事業の成果として「古代文化研究」に掲載された 論文数【当該年度4月～3月】	10		10	10	10	10	10	件	単年 度値
島根の歴史・文化に関する講座・シンポジウム等参加人数 【当該年度4月～3月】	5,283		5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	人	単年 度値

※ 直近の実績値について、現時点で数値がまだ公表されていないものや、新たな指標設定であり設定前の数値が把握できないもの、新たな事業であり実績がまだ無いものなどは、空欄としています。

施策	VII-2-(2) 環境の保全と活用
----	--------------------

K P I の名称	直近の実績値		今後5年間の目標値					単位	計上 分類
	H30年度	R1年度	R2年度 (1年目)	R3年度 (2年目)	R4年度 (3年目)	R5年度 (4年目)	R6年度 (5年目)		
県内の再生可能エネルギー発電量【当該年度4月～3月】	1,320		1,464	1,472	1,478	1,482	1,487	百万 k W h	単年 度値
有害大気汚染物質環境基準達成率【当該年度4月～3月】	100		100	100	100	100	100	%	単年 度値
学校における3R・適正処理学習支援事業実施校数 【当該年度4月～3月】	20		24	28	32	36	40	校	単年 度値
環境基準達成率（航空機騒音）【当該年度4月～3月】	100		100	100	100	100	100	%	単年 度値
公害苦情の処理率【当該年度4月～3月】	98.8		100	100	100	100	100	%	単年 度値
公共用水域におけるBOD（COD）環境基準達成率 【当該年度4月～3月】	85.3		85	85	85	85	85	%	単年 度値
宍道湖・中海の湖沼保全計画目標値の達成率（COD、窒素、 りん）【当該年度4月～3月】	70.6		100	100	100	100	100	%	単年 度値
宍道湖・中海の流入負荷量（生活系、りん） 【当該年度4月～3月】	82.71		80.68	78.65	76.62	74.59	72.56	kg/日	単年 度値
不適正処理の割合（産業廃棄物処理施設） 【当該年度4月～3月】	23		21	20	19	18	17	%	単年 度値
産業廃棄物の新たに発見された不法投棄件数（10t以上） 【当該年度4月～3月】	4		0	0	0	0	0	件	単年 度値
環境基準達成率（ダイオキシン類）【当該年度4月～3月】	100		100	100	100	100	100	%	単年 度値
P C B 廃棄物適正保管率【当該年度4月～3月】	99.2		100	100	100	100	100	%	単年 度値
有機J A S 認証ほ場の面積割合【当該年度4月～3月】	0.65		0.72	0.82	0.88	0.94	1	%	単年 度値
C O 2 吸収認証量【当該年度4月～3月】	521		550	600	650	700	750	t-CO2	単年 度値
資源循環型技術開発事業費補助金を活用して、新技術・製品を 開発した件数【当該年度4月～3月】	0	0	1	1	2	2	3	件	累計 値
県営発電所の再生可能エネルギーを利用した発電によるC O 2 削減量【当該年度4月～3月】	77,000		78,000	100,000	105,000	126,000	126,000	トン	単年 度値
県営発電所の再生可能エネルギーで発電した供給電力量 【当該年度4月～3月】	110,000		111,000	143,000	150,000	179,000	179,000	MW h	単年 度値

※ 直近の実績値について、現時点で数値がまだ公表されていないものや、新たな指標設定であり設定前の数値が把握できないもの、新たな事業であり実績がまだ無いものなどは、空欄としています。

施策	Ⅷ-1-(1) 災害に強い県土づくり
----	--------------------

K P I の名称	直近の実績値		今後5年間の目標値					単位	計上 分類
	H30年度	R1年度	R2年度 (1年目)	R3年度 (2年目)	R4年度 (3年目)	R5年度 (4年目)	R6年度 (5年目)		
緊急輸送道路の落石等通行危険箇所整備率 【当該年度3月時点】	2.7		21.0	27.8	33.5	39.2	47.0	%	累計 値
緊急輸送道路の橋梁耐震化率【当該年度3月時点】	62.4		72.9	75.1	79.6	81.9	84.6	%	累計 値
洪水からの被害が軽減される人口【当該年度3月時点】	309,000		313,000	315,000	317,000	319,000	321,000	人	累計 値
ダム建設事業の工事進捗率【当該年度3月時点】	65.4		75.7	80.2	82.7	84.3	85.7	%	累計 値
河川リフレッシュ事業対象河川の河床掘削延長（R2以降） 【当該年度3月時点】			10	20	30	40	50	km	累計 値
実施中の海岸事業の防護区域面積（R2以降） 【当該年度3月時点】			1	2	3	4	5	ha	累計 値
緊急を要する海岸保全施設の修繕箇所数 【当該年度4月～3月】	9		10	10	10	10	10	箇所	単年 度値
大橋川改修事業関連事業進捗率（朝酌矢田地区） 【当該年度3月時点】	6.3		18.8	43.8	50.0	87.5	87.5	%	累計 値
港湾海岸における防護区域面積【当該年度3月時点】			0.3	0.8	1.0	1.2	1.3	ha	単年 度値
土石流危険渓流に対し、土石流災害防止対策を講じた箇所の保 全される人口の累計【当該年度3月時点】	18,681		18,999	19,190	19,391	19,679	19,856	人	累計 値
土砂災害警戒区域（土石流）内の24時間滞在型要配慮者利用施 設及び地域の重要な避難所の保全率【当該年度3月時点】	54		61	62	64	68	70	%	累計 値
地すべり危険箇所に対し、地すべり災害防止対策を講じた箇所 の保全される人口の累計【当該年度3月時点】	15,570		15,858	15,858	15,945	15,945	15,945	人	累計 値
急傾斜地崩壊危険箇所に対し、がけ崩れ防止対策を講じた箇所 の保全される人口の累計【当該年度3月時点】	35,163		35,664	35,728	35,945	36,202	36,517	人	累計 値
土砂災害警戒区域（急傾斜地）内の24時間滞在型要配慮者利用 施設及び地域の重要な避難所の保全率【当該年度3月時点】	53		60	63	72	74	81	%	累計 値
公共建築物の耐震化率【当該年度3月時点】	94		96	97	98	99	100	%	累計 値
危険性の高いブロック塀等の除却件数 【当該年度4月～3月】			40	40	40	40	40	件	単年 度値
老朽危険空き家の除却戸数【当該年度4月～3月】			30	60	90	120	150	戸	累計 値

※ 直近の実績値について、現時点で数値がまだ公表されていないものや、新たな指標設定であり設定前の数値が把握できないもの、新たな事業であり実績がまだ無いものなどは、空欄としています。

施策	Ⅷ-1-(3) 防災・減災対策の推進
----	--------------------

K P I の名称	直近の実績値		今後5年間の目標値					単位	計上 分類
	H30年度	R1年度	R2年度 (1年目)	R3年度 (2年目)	R4年度 (3年目)	R5年度 (4年目)	R6年度 (5年目)		
救急救命士のうち気管挿管できる救急救命士の人数 【当該年度4月時点】	141		144	147	150	153	156	人	累計 値
消防職員の消防学校専科教育等の受講者数 【当該年度4月～3月】	100		100	100	100	100	100	人	単年 度値
消防団員の消防学校幹部教育等の受講者数 【当該年度4月～3月】	89		100	100	100	100	100	人	単年 度値
防災ヘリの運用におけるヒヤリハット事例の発生件数 【当該年度4月～3月】	0		0	0	0	0	0	件	単年 度値
防災情報システムによる市町村への警報等の送信エラー件数 【当該年度4月～3月】	0		0	0	0	0	0	回	単年 度値
人身事故発生件数【当該年度4月～3月】	0		0	0	0	0	0	件	単年 度値
自主防災組織活動カバー率【翌年度4月時点】	75		82	86	91	95	100	%	累計 値
防災士資格取得者数【当該年度3月時点】	881		1,020	1,070	1,120	1,170	1,220	人	累計 値
市町村津波避難計画の作成市町村数（沿岸11市町村） 【当該年度3月時点】	7		8	9	10	11	11	市町村	累計 値
災害福祉広域支援ネットワーク登録者数 【当該年度3月時点】	250		290	310	330	350	370	人	累計 値
災害派遣医療チーム（DMAT）の整備数 【当該年度3月時点】	20		20	20	20	20	20	チーム	単年 度値
災害拠点病院の耐震化率【当該年度3月時点】	90		100	100	100	100	100	%	単年 度値
想定最大規模降雨による浸水想定区域図に基づいたハザード マップ作成済み市町村数【当該年度3月時点】	2		8	10	12	14	14	市町	累計 値
土砂災害防止学習会・研修会の受講・参加者人数 【当該年度4月～3月】	2,071		2,200	2,200	2,200	2,200	2,200	人	単年 度値

※ 直近の実績値について、現時点で数値がまだ公表されていないものや、新たな指標設定であり設定前の数値が把握できないもの、新たな事業であり実績がまだ無いものなどは、空欄としています。

施策	Ⅷ-2-(2) 安全で安心な消費生活の確保
----	-----------------------

K P I の名称	直近の実績値		今後5年間の目標値					単位	計上 分類
	H30年度	R1年度	R2年度 (1年目)	R3年度 (2年目)	R4年度 (3年目)	R5年度 (4年目)	R6年度 (5年目)		
クーリング・オフ制度を知っている人の割合 【当該年度8月時点】	78.5	81.9	85	85	85	85	85	%	単年 度値
消費者問題出前講座が開催された回数 【当該年度4月～3月】	172		170	170	170	170	170	回	単年 度値
学校における消費者教育の実践研究数 【当該年度4月～3月】	5		5	5	5	5	5	件	単年 度値
学校教育現場における外部講師の活用件数 【当該年度4月～3月】			20	20	20	20	20	件	単年 度値
県と民間の消費者行政事業協働件数【当該年度4月～3月】	16		18	18	18	20	20	件	単年 度値
消費者相談のあっせん時解決率【当該年度4月～3月】	90.6		91	91	91	91	91	%	単年 度値
消費生活相談窓口を知っている人の割合【当該年度8月時点】	89.7	91.0	100	100	100	100	100	%	単年 度値
地域見守りネットワーク（消費者安全確保地域協議会）が設置 されている市町村数【当該年度4月～3月】	5		10	12	14	16	19	市町村	累計 値
社会や環境等に配慮した商品・サービスを選択している人の割 合【当該年度8月時点】			40	43	46	48	50	%	単年 度値
計量法に基づく立入検査時における不適正率 【当該年度4月～3月】	0		0	0	0	0	0	%	単年 度値
苦情相談等問題解決率【当該年度4月～3月】	100		100	100	100	100	100	%	単年 度値

※ 直近の実績値について、現時点で数値がまだ公表されていないものや、新たな指標設定であり設定前の数値が把握できないもの、新たな事業であり実績がまだ無いものなどは、空欄としています。

施策	Ⅷ-2-(3) 交通安全対策の推進
----	-------------------

K P I の名称	直近の実績値		今後5年間の目標値					単位	計上 分類
	H30年度	R1年度	R2年度 (1年目)	R3年度 (2年目)	R4年度 (3年目)	R5年度 (4年目)	R6年度 (5年目)		
交通事故死者数（交通事故発生から24時間以内に死亡した人数）【前年度1月～当該年度12月】	20	25	18	18	17	17	16	人以下	単年度値
交通事故死傷者数（交通事故発生から24時間以内に死亡した人数及び負傷者数）【前年度1月～当該年度12月】	1,232	1,083	1,050	1,020	990	960	930	人以下	単年度値
高齢者交通事故死者数（交通事故発生から24時間以内に死亡した人数）【前年度1月～当該年度12月】	12	18	9	9	8	8	8	人以下	単年度値
トラック・バス・タクシー等の事故件数【前年度1月～当該年度12月】	44	40	40	40	40	40	40	件以下	単年度値
交通事故に関する相談者の満足度（相談が役に立ったとする相談者の比率）【当該年度4月～3月】	100		100	100	100	100	100	%	単年度値
防護柵整備率【当該年度3月時点】	61.1		65.8	68.5	71.1	73.8	76.4	%	累計値
通学路交通安全プログラムの歩道整備箇所（H31.3.31時点）の整備率【当該年度3月時点】			15	21	34	41	50	%	累計値
交通事故（人身交通事故）発生件数【前年度1月～当該年度12月】	1,023	927	900	870	840	810	780	件	単年度値
交通渋滞の発生時間（分）【当該年度4月～3月】	1,151		1,110	1,070	1,030	990	950	分	単年度値
歩行者・自転車関与の交通事故件数【当該年度4月～3月】	231		186	168	152	137	124	件	単年度値

※ 直近の実績値について、現時点で数値がまだ公表されていないものや、新たな指標設定であり設定前の数値が把握できないもの、新たな事業であり実績がまだ無いものなどは、空欄としています。

